

第3次丹波市総合計画

こどもも大人も分かりやすい概要版

まなびときめて まごころ 丹の里

～しあわせ輝く みんなの未来へ～



市内のこどもたちから応募のあった、丹波市の未来のまちの風景やそこで暮らす人々のしあわせな表情が感じられる絵画作品を表紙に掲載しています。



丹波市

令和7年3月

アンケートや
ワークショップで
みんなの声を
きいてみたよ



丹波市って

どんなまち？



丹(まごころ)あふれるまち

山あい田畑が広がるのどかなふるさと、
住んでいる人や丹波市に関わりのある人たちの
思いやりで守られています。

アクセスしやすいまち

兵庫県の中東部にあって、古くから人が行き
交い、モノや文化が集まるまちです。京阪神
エリアからも車で約1時間半から2時間と近
い位置にあります。

美しい源流のまち

瀬戸内海に流れる加古川と日本海に流れる由
良川をつなぐ源流のまちで、「氷上回廊」と
いう奇跡的な地形がいろんな生き物を育てて
います。



食べ物

お米や有機野菜、丹波栗、丹波
黒大豆、丹波大納言小豆など、お
いしい食べ物がいっぱいあるよ

子育て・教育

こども園や学校、公園などでこ
どもたちがのびのびと学んだり、
遊んだりしているよ

健康

医療・福祉などに関わる人が協
力して、みんなの心と体の健康
を守っているよ

伝統・文化

昔ながらのまちなみ、伝統・
文化が引き継がれているよ

仕事

みんなの暮らしを支える仕事をし
ている人がたくさんいて、世界に
誇れる技術を持った会社もあるよ

観光

丹波霧の雲海など四季折々の風景
や丹波竜の化石、水分れが見どこ
ろだよ

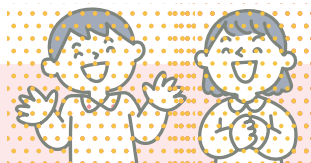
安全・安心

災害や急な病気などへの備えがしっ
かりしていて、安心して暮らせるよ

スポーツ

いろいろなスポーツが親しまれ、
特に女子野球タウンとして、全国
の女子高校野球を応援しているよ

丹波市には、自慢できることがいっぱいあるんだね！



もっと丹波市の魅力を知りたいときは、
二次元コードから市勢要覧をチェックしてね

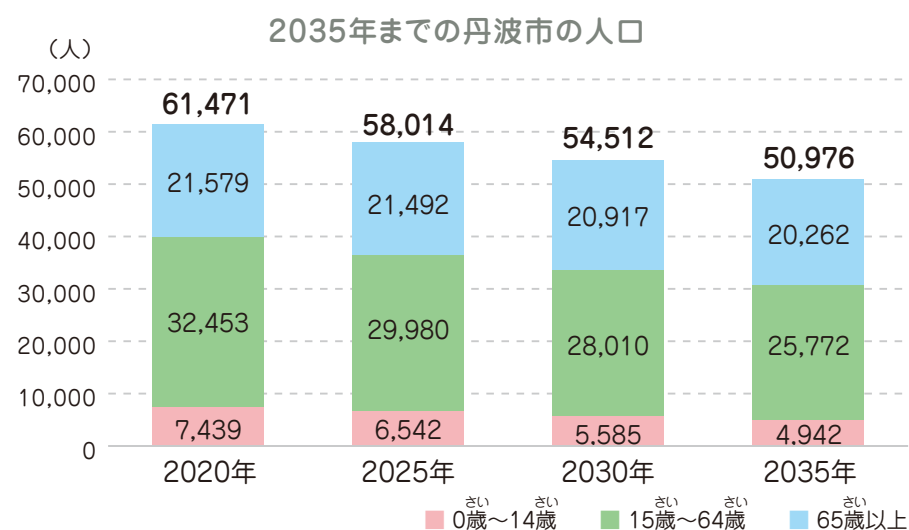


Q. あなたにとって丹波市の自慢できるところってなんだろう？

丹波市の“これから”をどうしていく？

げんしょう しょうしこうれいか 人口減少・少子高齢化をゆるやかにする

2020年では61,471人が住んでいますが、進学や仕事で市外に出ていく人が増えるなど、2035年には住んでいる人が50,976人となることが予想されています。
年代別にグラフを見ると、これからのまちの医療や福祉、産業、地域を支える人や子どもが少なくなっていくことが分かります。



丹波市では、住んでいる人が減っても、みんなが暮らしやすいまちにしていくことをめざしているよ

こどもまんなかのまちになる

こどもをまんなかにして、こどもの目線で暮らしやすさを考えていくことが大切です。

学校や家庭、地域のみんなが楽しみながら子育てに参加し、こどもが様々な学びや遊びを通じて、すこやかに成長できるまちにしていく必要があります。

住みたい・住み続けたいまちになる

丹波市を好きになってもらい、いろいろな人が自分らしく、暮らしやすいまちにしていくことが大切です。

まちの魅力を高め、特に丹波市の未来を支えていく若い世代に選ばれる環境をつくる必要があります。

丹波市に住んでいる人だけじゃなくって、他のまちの人から見ても魅力がいっぱいあるまちになったらいいね



一人ひとりがまちづくりに参加しよう！

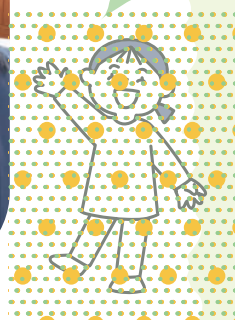
丹波市を住みよいまちにしていくために、こどもから大人まで、地域の人やいろんな企業・団体、行政など、みんなの力をあわせて取り組んでいくことが大切です。

考え方を
みと
認めあう

みんなで
話し合う

わたしたち
一人ひとりが
主役

それぞれの
得意を
活かす



自分でできるまちづくりって何だろう？



ちいき 地域の行事に参加する



いろいろな人と交流する



地元のお米や野菜を食べる



困っている人をたすける



ごみを分別・リサイクルする



まちのいいところを発信する

自分や家族、友だちや地域の人々のしあわせのために、自分ができることをすることで、まちがどんどん元気になっていくよ



第3次 丹波市総合計画の まちづくりって？

第3次丹波市総合計画とは、丹波市を
どんなまちにしていきたいかを書いて
いる、まちづくりの計画です。
[計画期間]：令和7～16年度（10年間）

しょうらいぞう
将来像
とは
丹波市がめざす
まちの姿

してん
重要視点
とは
まちづくりの
大切なポイント

まち
づくりの目標
とは
しょうらいぞう
将来像を実現する
ための目標



まちづくりの目標

重要 視点

まちな
未来を担う
人の育成

ちいき
市民・地域・
将来世代の
しあわせの実現

しょうらいぞう
将来像

まなびときめく まごころ 丹の里

かがや
～しあわせ輝く みんなの未来へ～

産業政策



産業がつながり
かつりよく
活力があるまち

- 商工業
- 農林業
- 観光

くらしの基盤政策



べんり
便利で快適に
暮らせるまち

- 土地利用・景観・住宅
- 公共交通
- 道路・河川
- 水道・生活排水

かんきょう 環境政策



自然と生きる
かんきょう
環境にやさしいまち

- 環境保全
- 脱炭素社会
- ごみ処理

ぎょうざいせい 行財政政策



市民に開かれた
ぎょうざい
行政を推進するまち

- 行財政運営

こども政策



楽しむ心が
のびのびと育つまち

- 子育て支援
- こどもの教育
- 教育環境

かつやく 活躍政策



多様な個性が
つく
創るまち

- 市民活躍
- 生涯学習
- 文化・芸術・スポーツ
- 人権・男女共同参画・多文化共生
- 移住・定住

安全・安心政策



みんなでのちを
守るまち

- 防災
- 消防・救急
- 交通安全・防犯

けんこうふくし 健康福祉政策



すこやかで
しあわせに生きるまち

- 健康・医療
- 地域福祉
- 高齢者福祉
- 障がい福祉

げんしょう
人口減少社会への
対応・備え

新たな時代への
とうし
投資・挑戦

ふるさと
丹波市らしさの
けいしょう
継承

災害に強く
しなやかなまちの
形成

かんきょう
多様な生き物を
育む環境の保全

こどもから
大人まで
みんなが協力して
総合計画を
つくったよ

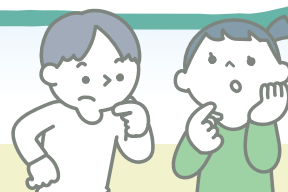


まなびときめく まごころ 丹の里

～しあわせ輝く みんなの未来へ～
一人ひとりが主役になり、自分が学んだことを活かして、自分らしく暮らしたり、まわりにいる
人を支えたりしながら、みんながしあわせを感じられるまちをめざします。



丹波市の未来をを考えてみよう!



Q.10年後の丹波市をどんなまちにしたいですか?

(例) ・自然を大切に^{する}まちにしたい。 ・みんなが元気に暮^くらせるまちにしたい。

Q.そのためにあなたがしたいことはなんですか?

(例) ・みんな^{ちいき}で^{ひろ}地域のごみ拾いをする。 ・自分から大きな声で元気にあいさつする。



第3次丹波市総合計画の本編は、
こちらの二次元コードからチェックしてね >>



お問い合わせ先

丹波市ふるさと創造部総合政策課
〒669-3692 兵庫県丹波市氷上町成松字甲賀1番地 Tel. 0795-82-1001(代表)